

## ■ ごあいさつ



当市は、鳥取県の両端に位置し重要港湾と特定第3種漁港を有し、山陰の海の玄関として恵まれた立地条件にあり、港湾を有する産業文化都市の建設をめざして発展の途上にあるところであります。

こうした産業文化都市づくりの根幹は近代的な生活環境施設の整備充実にあることは言を待たないところであり、本市においては昭和48、49年度の2ヶ年継続事業として新たに20kℓ/日 のし尿処理施設の増設工事を行い、三次処理を含めた最新装置による1日56kℓの処理施設の完成をみることとなりましたことは、誠に喜びに耐えません。

今後はこれを基盤として住みよい清潔な町づくりに一層の努力を注ぐと共に、施設の管理運営面と万全を期してまいる所存であります。

本工事の施工に当り、関係諸官庁並びに市民各位のご支援ご協力に対し深く感謝を申し上げ竣工のごあいさつといたします。

昭和50年4月1日

境港市長 柏木 整一郎

## ■ 事業概要

所在地	鳥取県境港市小篠津町無番地
敷地面積	7,000m <sup>2</sup>
事業施工区分	総事業施工者 境港市長 柏木整一郎 設計施工 三機工業株式会社
工 期	着工 昭和48年10月 竣工 昭和50年3月
総 事 業 費	200,000,000円

## ■ 施設概要

処理日量	56kℓ(既設36kℓ/日、増設20kℓ/日)
前処理	ドラムスクリーンによる夾雑物除去
方 式	加温式二段嫌気性消化
脱離液処理	海水により稀釀後標準活性汚泥方式 上澄液薬品凝集沈澱後塩素滅菌の上放流
消化汚泥処理	遠心脱水
余剰汚泥処理	薬品注入後遠心脱水焼却
凝沈汚泥処理	薬品注入後遠心脱水焼却